

岩手県



岩手県市長会長
谷藤 裕明
盛岡市長

東日本大震災津波からの復興にあたっては、全国の皆さまから多くのご支援と励ましを賜り、心から感謝申し上げます。岩手県では、平成28年に復興の架け橋として「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」を開催します。全国の皆さまに、ご来県いただき、岩手の魅力を知って、買って、食べていただくことが、復興の大きな力となります。今後とも、岩手の復興への歩みと地域活性化に応援をお願いいたします。

宮城県



宮城県市長会長
奥山 恵美子
仙台市長

東日本大震災に係り、全国の皆さまから温かいご支援を賜り感謝申し上げます。ご支援により復興しつつある宮城県内各地に足をお運びいただき、ぜひとも豊富な食材や自然、温泉、歴史など各市の魅力をご存分に楽しんでいただきたいと思います。皆さまに安心して旅を楽しんでいただけるようおもてなしをすることが、さらなる復興の励みとなりますので、今後も応援をお願いいたします。

福島県



福島県市長会長
立谷 秀清
相馬市長

福島県の市町村は、今日も、東日本大震災からの復興に全力で取り組んでいます。私たち福島県民にとって何よりうれしいのは、全国の皆さんに今の「がんばる福島県」を素直に観て、食べて、飲んで、買って、触れ合せて、笑顔の輪を広げていただくことです。これまでのご支援に心より感謝申し上げますとともに、変わらぬ応援をよろしく申し上げます。

☎ 企画戦略課 ☎ 948-6213 ・ FAX 934-1804

観光スポット

■平泉



12世紀に奥州藤原氏が平和の祈りを込めて築いた平泉は、2011年6月に世界文化遺産に登録。四季折々の美しさをみせる中尊寺、毛越寺などゆっくりと巡りたい。

観光スポット

■松島四大観



松島の260余の島々を満喫できる、ビューポイントが4カ所ある。松島町の扇谷、富山の2つと、東松島市鳴瀬の大高森、七ヶ浜町の多聞山。それぞれ違った趣の景観美が楽しめる。

観光スポット

■野馬追・鶴ヶ城



野馬追 (相馬市・南相馬市) 鶴ヶ城 (会津若松市)

東北被災三県からのメッセー

東日本大震災から5年が経過しようとしている今も、東北被災三県産品に対する風評被害は少なからず残っています。これを払拭するため、全国の都市自治体では連携して被災三県の情報をお伝えしています。

東日本大震災 防災・復興支援イベント ～5年目の春、今できること、学ぶこと～ 3/12(土) 大街道で

東日本大震災から5年目の春を迎え、今私たちに何ができるのか？いつ起こるかわからない災害に備えて今できることを、体験して一緒に学びましょう。

- 日時 3月12日(土)11～17時
- 会場 大街道商店街(てくるん前)
- 内容 松山南高サクソフオーンアンサンブルの演奏▶被災者や外国人から客観的に見た松山の防災についてのトークセッション▶みきゃんと防災カバーくんのバルーンアートステージ▶非常食一口カフェ▶防災グッズ工作体験ブースなど▶スタンプラリー▶参加者に東北特産品(米)をプレゼント(数に限りあり)
- ☎ 危機管理課 ☎ 948-6795 ・ FAX 934-1813



東松島市特産米「かくや姫」

東日本大震災から5年



復興状況などを説明する阿部市長(左)

野志市長は「今後でもできる限りの支援を行っていききたい」と継続的な協力姿勢を示しました。

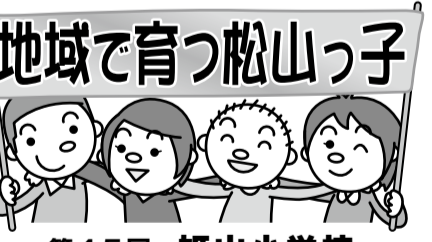
東日本大震災復興支援で本市から現在も職員を派遣している東松島市の現在の復興状況などを報告するため1月20日、東松島市の阿部市長が野志市長を訪問しました。

東松島市長が野志市長を訪問

まつやま・とうおん 販路開拓市 ～お宝発掘市 2015～

中小企業の販路開拓を応援

☎ 地域経済課 ☎ 948-6399



第45回 姫山小学校
児童数 男261人・女261人・計522人
(平成28年2月1日現在)



七輪を囲む地域の人と子どもたち

昔の暮らしから今を生きる

一回目では、昔の生活や交通、学校について話を聞いた。昔の道具を使って一緒に遊んだりしました。子どもたちは50年以上前の地域の様子を知り、当時の家庭や学校での生活について学びました。今では想像もできない暮らしに驚き、交流会の後も昔の生活について引き続き調べていきました。



商品を手売り込みを掛ける



地域の人から昔の生活について聞く

松山っ子の声
昔の人の苦労があったから今の時代が楽になったのだと思います。電気がなくてもおいしい料理が食べられてびっくりしました。(3年男子)

うちわであおいで火をおこすなんて昔の人は大変だと思いました。地域のおばあさんは火を上手におこせてすごいです。(3年女子)